

## ネット通販の「残りわずか」、本当？

インターネット通販サイトの「残りわずか」「カウントダウン」といった表示にせかされ、慌てて1万円ほどの服を購入しました。翌日、同じサイトで再びタイムセールが行われているのを見つけました。届いた服は粗悪なもので、急いで買ったことを後悔しています。

## 購入急がす手かも 冷静に

インターネット通販で「残り時間」「あと〇点」「今だけ」などの表示を見て、焦って購入してしまい、トラブルになったという相談が全国の消費生活相談窓口に寄せられています。これらの表示は本当に在庫が少なかったり、その時だけの特別価格だったりとは限らず、購入を急がせるための手口「ダークパターン」の可能性があります。

対策として、購入前に一度画面を閉じて冷静になることが大切です。気になる商品は「お気に入り」に入れ、翌日以降に確認してみましよう。高額商品の場合は特に、複数の販売サイトで見比べることが大切です。ネット通販を利用する際は、注文を確定する前の最終確認画面の文章をよく読み、支払総額や送料、定期購入の有無、解約条件、事業者の連絡先などを印刷したり、スクリーンショットを保存したりしておくで安心です。

デジタル化の進展により、私たちの生活はとても便利になりました。一方で新たな形の消費者トラブルが発生し、ネット通販関連の相談が増えています。デジタルの利便性を活かしつつ、その仕組みを理解して、賢くお買い物を楽しみましょう。

商品購入やサービスの契約で不安を感じた場合は、消費者ホットライン「188」に電話すると、お近くの消費生活相談窓口につながります。各地域の消費生活センターの所在地や業務内容は県のホームページで確認できます。

<山形県消費生活センターのQRコード> ⇒

